


Lactobacillus reuteri® **Prodentis**® L.ロイテリ菌 プロデンティス株



プロデンティス® 30粒 



チャイルドヘルス 30粒 



スタートパック



プロデンティス® 10ml液

革新的口内セラピー。

口内の健康管理を母乳由来の天然プロバイオティクス「L.ロイテリ菌」でサポートします。健康なお口の実現には**菌の管理**が重要です。バイオガイアは福祉先進国スウェーデン生まれの**世界63カ国**の医療、健康に携わる企業や機関に販路を持つ**プロバイオティクス**専門メーカーです。健康への思いが形になり1996年以来、**28億以上**の消費がなされ、**健康維持・安全性は高く評価**されています。「L.ロイテリ菌」を**補給しやすい健康補助サプリメント**としてお客様の**健康**へお届けいたします。

1回1錠を目安にゆっくり舐めながらお召し上がりください。液は1回あたり5滴以上をスプーンなどに滴下して摂取してください。また目安以上召し上がっても差し支えありません。

医療・学術関係者様資料

お問合せ



Asano Dental Inc.



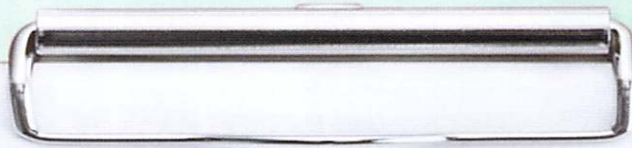
www.asano-dental.com

bacteria-therapy@asano-dental.com



050-3360-5845

9:00-18:00 (mon-fri)



口腔内の「菌質改善」により、歯周病、感染症の発症予防を図る 最新のスウェーデン式バイオセラピー、日本へ。

天然のプロバイオティクスを摂取して人体常在菌の
バランスを健全化することにより、感染症予防や治療加速をめざす最新の予防医学理論。
健康者はもちろん、未熟児、妊婦、高齢者にも安心して推奨できるセラピーです。

主要臨床試験（治験要約）

5種類の歯周病菌を抑制することを確認。

- ボルフィロモナス・ジンジバリス
- プレボテラ・インターメディア
- アグレガチバクター・アクチノマイセテムコミタンス
- フソバクテリウム・ヌクレアタム
- プレボテラ・ニグレセンス

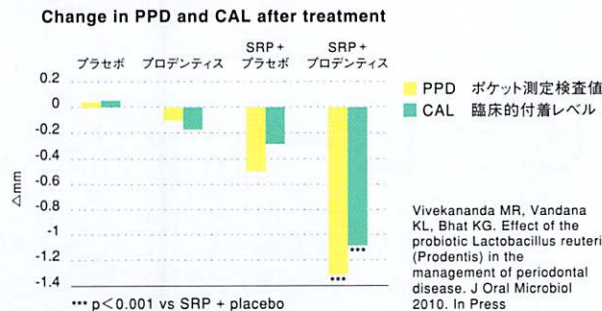
L.r.プロテクトイスのコロニー



SRPとの併用で治療効果は約3倍に。

被験者数30名
プラセボ対照、二重盲検、ランダム化試験を実施。(42日間)

SRPだけの治療と比較して併用治療によりPPD ($p < 0.001$)
及びCAL ($p < 0.001$)の効果が約3倍も向上することを確認。



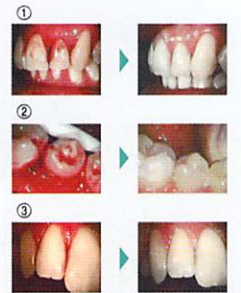
L.r.プロデンティスとSRPの併用で歯周病とブラークの著しい改善を確認。

SRP併用でもL.r.プロデンティス菌株単独でも *Aggregibacter actinomycetemcomitans*, *Porphyromonas gingivalis* and *Prevotella intermedia* を90%抑制。

L.r.プロデンティスによる歯肉炎の治療治験

歯肉炎治療中の患者に14日間L.r.プロデンティス含有のガムを噛んでもらった。

①と②は重症の歯肉炎患者。③は中度の歯肉炎患者。14日後には歯茎粘膜の炎症が鎮静し、ほぼ治した。



Krasse P. et al. Swed Dent J 30:55-60 (2006)

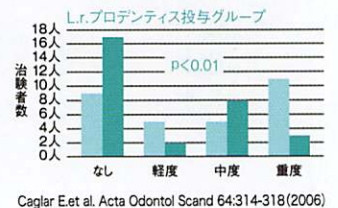
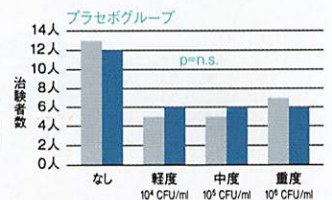
L.r.プロデンティスによるミュータンス菌の抑制

被験者をミュータンス菌量に応じて4グループに分け、更にプラセボグループとL.r.プロデンティス投与グループの2つに分けて治験を行った。(計8グループ)

スタート 治療開始から3週後

結果▶▶▶

プラセボグループ … 変化が認められなかった。
L.r.プロデンティス … 明らかに症状が軽度なグループへの移行が確認できた。



Caglar E et al. Acta Odontol Scand 64:314-318 (2006)

その他の代表的な治験の報告

- 病原菌バイオフィルムを破壊し有益バイオフィルムと置換することを確認
- 口腔内における高い定着率を確認
- ピロリ菌増殖抑制及び抗生剤治療副作用改善を確認
- 乳幼児アトピー性皮膚炎疾患面積の縮減を確認
- 乳幼児アトピー性皮膚炎発症リスクの低減を確認
- 乳児歯痛の改善を確認
- 細菌感染症疾患の発症抑制を確認
- ヒト母乳の乳質改善を確認

L.r.プロデンティスの特徴

1. 歯周病・う蝕原因菌の発育抑制
2. 口腔内常在菌へ悪影響を与えない
3. 歯垢(ブラーク)の形成抑制
4. 歯肉からの出血と歯肉炎の減少
5. 摂取による副作用がないので持続摂取が可能
6. 薬剤耐性菌の可能性がない
7. 歯周病の治療と併用、メンテナンス期での推奨